



瀬戸市美術館特別展

生誕130周年記念 市民が愛した

北川民次 Part II

2026.2.7 [土] - 4.12 [日]

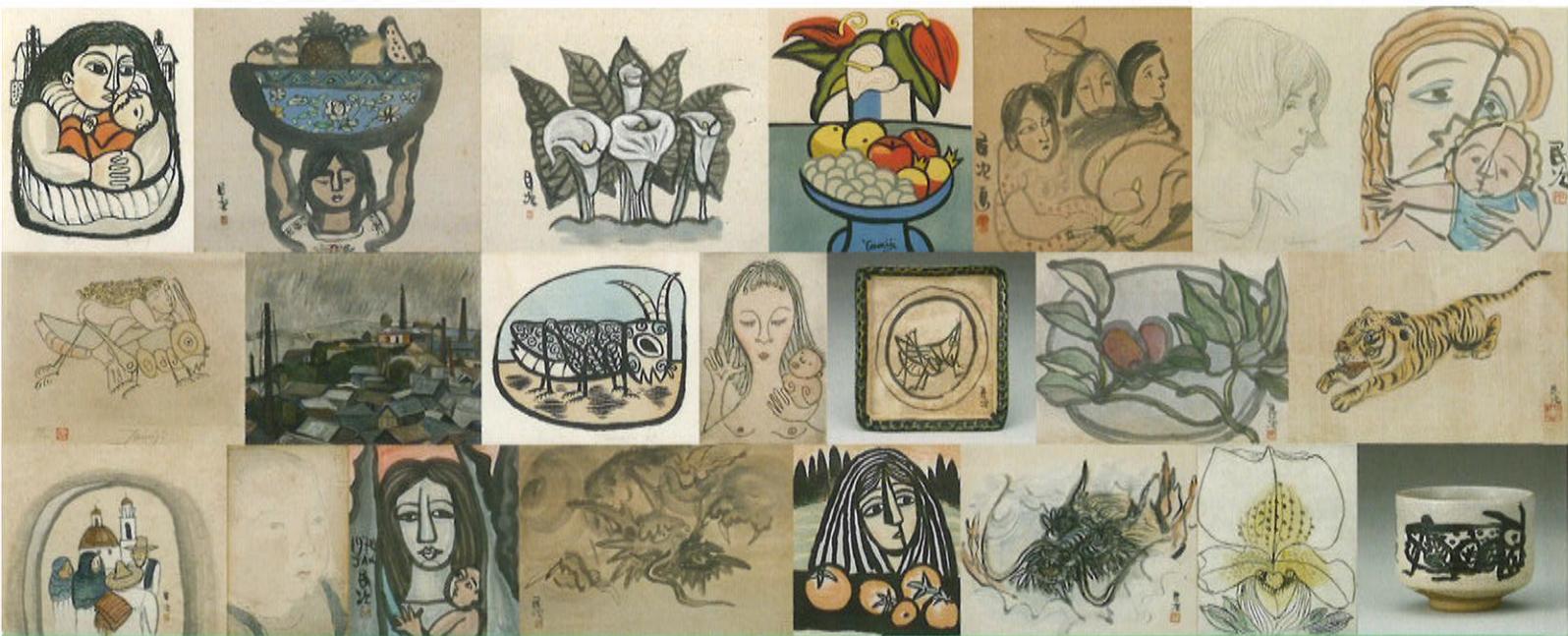


開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
 休館日 2月10日(火)、3月10日(火)
 入館料 一般500円(400円)、高大生300円(240円)

主催 瀬戸市美術館
 公益財団法人瀬戸市文化振興財団
 助成 公益財団法人瀬戸信用金庫地域振興協力基金

※中学生以下、65歳以上、妊婦、障害者手帳(ミライロID可)を
 お持ちの方は無料
 ※20名以上の団体は()内の入館料

瀬戸市美術館 Seto City Art Museum
 〒489-0884 愛知県瀬戸市西袋町113-3
 TEL 0561-84-1093 FAX 0561-85-0415
 E-Mail art@city.seto.lg.jp
 URL <https://www.seto-cul.jp>





写真提供：フォトスタジオ伊里

北川民次(1894～1989)は静岡県に生まれ、アメリカのアート・ステューデントズ・リーグで絵画の基礎を学びました。大正10年(1921)にメキシコへ渡り、トラルパムやタスコの野外美術学校で児童美術教育に力を注ぐとともに、絵画制作にも精力的に取り組みました。

昭和11年(1936)に帰国し、翌年の二科展ではメキシコの人物や風俗を題材とした作品を発表して会員に推挙され、その後も二科会を中心に活躍し、昭和53年(1978)には二科会会長に就任するなど、日本を代表する洋画家として高く評価されました。

戦時中、妻の実家があった縁で瀬戸市に疎開しアトリエを構え、昭和43年(1968)までの約25年間、数多くの作品を制作しました。こうした北川民次の作品は市民を始め多くの人々に親しまれ、愛されてきました。

本展は、令和元年(2019)開催の第1回に続き、生誕130周年を記念し第2回として開催するものです。瀬戸市民等のもとで大切に受け継がれてきた作品約170点を一堂に紹介します。



北川民次アトリエ

北川民次(1894～1989)

- 明治27年 1894 静岡県榛原郡五和村牛尾(現・島田市)に生まれる
- 大正3年 1914 アメリカに渡る
- 大正7年 1918 ニューヨークに移り、アート・ステューデントズ・リーグに通う
- 大正10年 1921 キューバに渡り、滞在。メキシコに入学
- 大正14年 1925 この頃、オロスコ、リペラ、シケイロス、タマヨらと交友する
- 昭和7年 1932 タスコの野外美術学校校長になる
- 昭和11年 1936 メキシコから帰国する
- 昭和12年 1937 第24回二科展に作品を出品し、会員に推挙される
- 昭和18年 1943 瀬戸市安戸町に疎開し、アトリエを構える
- 昭和27年 1952 創造美術教育協会(創造美育協会)の創立に参加
- 昭和53年 1978 二科会会長になる
- 平成元年 1989 逝去 享年95歳

近隣施設のご案内

- 瀬戸蔵ミュージアム [問い合わせ先/ TEL.0561-97-1190]
 - 〈企画展〉
 - 「新出土品展-日進市・長久手市・尾張旭市の窯跡調査の記録-」
 - 2026年1月31日(土)～6月28日(日)
- 瀬戸市新世紀工芸館 [問い合わせ先/ TEL.0561-97-1001]
 - 〈展示棟企画展〉
 - 「瀬戸市新世紀工芸館 第22期研修生修了作品展 第23期研修生作品展」
 - 2026年1月17日(土)～3月15日(日)
 - 〈交流棟企画展〉
 - 「お雛めぐりのうつわと節句の置物展」
 - 2026年1月31日(土)～3月15日(日)
- 瀬戸染付工芸館 [問い合わせ先/ TEL.0561-89-6001]
 - 〈企画展〉
 - 「瀬戸染付 吉祥の調べ」
 - 2025年12月6日(土)～2026年3月22日(日)
- 愛知県陶磁美術館 [問い合わせ先/ TEL.0561-84-7474]
 - 〈特別展〉
 - 「This is SUEKI -古代のカタチ、無限大!」
 - 2025年12月13日(土)～2026年3月8日(日)
 - 〈企画展〉
 - 「茶の饗宴-和洋茶器くらべ」
 - 2026年3月20日(金・祝)～5月17日(日)

瀬戸市美術館
Seto City Art Museum

〒489-0884 愛知県瀬戸市西栄町113-3
TEL.0561-84-1093 FAX.0561-85-0415
E-Mail ar@city.seto.lg.jp
URL https://www.seto-cul.jp/



瀬戸市文化センター

関連事業のご案内

「ギャラリートーク」

当館学芸員による作品解説を行います。
日時：2026年2月28日(土) 午後1時30分～
場所：美術館展示室
※事前申込不要、要入館料

「版画体験! 凹版画の制作とリトグラフの実演見学」

北川民次作品にも多く見られる版画。その制作体験と、普段はあまり見ることのできないリトグラフの印刷実演をご覧ください。版画表現をより身近に感じていただける体験です。ぜひご参加ください。
日時：2026年3月7日(土) 午後1時30分～(約2時間)
講師：倉地 比沙支 氏 (愛知県立芸術大学 副学長・版画家)
場所：瀬戸市文化センター文化交流館 22会議室
対象：どなたでも可 (小学3年生以下は保護者同伴)
定員：15人 (応募者多数の場合は抽選となります)
参加費：600円
応募方法：右記QRコードよりお申込みください。
締切2/24(火)



「北川民次アトリエ特別公開」

建物内には入れませんが、民次が制作に使用したパレットや筆、イーゼルなどを窓からご覧いただけます。
日時：2026年3月28日(土) 午前10時～午後3時
場所：北川民次アトリエ(瀬戸市安戸町23) 無料の臨時駐車場あり
※事前申込不要、入場無料、雨天中止(中止の場合は、当日の午前9時まで)にホームページに掲載します。)

「生誕130周年記念 北川民次コレクション展-瀬戸信用金庫所蔵作品-」

瀬戸信用金庫が所蔵する北川民次作品を一堂に展示します。
場所：瀬戸信用金庫アートギャラリー TEL.0561-82-3100
会期：2026年2月21日(土)～3月29日(日)



【電車でのアクセス】
■名古屋駅から(約1時間)
地下鉄東山線で「栄」へ。
名鉄瀬戸線に乗り換え「栄町」から「尾張瀬戸」下車、徒歩13分。
【お車でのアクセス】
駐車場:無料(448台)
■長久手I.C.から(約20分)
名古屋瀬戸道路「長久手I.C.」を降りて瀬戸方面へ。グリーンロード「愛・地球博記念公園」、または「八草I.C.」まで行き、左折(北)し、瀬戸市街地へ。
■せと赤津I.C.から(約10分)
東海環状自動車道「せと赤津I.C.」を降りて瀬戸市街地へ。